

# GENKI CHALLENGE 2026

世界全権真第14回全日本ジュニアチャンピオンシップ選抜大会

## 試合規約

- ◆ 新人の部（チャレンジクラス）上段膝蹴り禁止、ヘッドガード着用。他、通常の部、参照。
- ◆ 通常の部（以下共通）安全の為小学生以下と新人初中級クラスは上段膝蹴り禁止。
- ◆ 選抜戦（上級）は革グローブ使用可能

### 一本勝ち

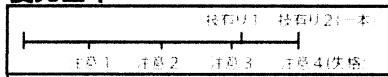
- ・ 反則箇所を除く部分に突き・蹴り等を決め、そのダメージによりダウンした場合
- ・ ダメージにより戦意喪失し試合続行不可能な場合
- ・ 技有りを2本とった場合は合わせて一本勝ちとなる。

### 技有り

- ・ 上段に蹴り技がヒットした場合、ヘッドギア着用の為ダメージがなくてもきれいに相手の顔面に当たった場合は技有りとする（押し付けただけ、ヘッドギアにかすったり触れただけの場合は無効）
- ・ 反則箇所を除く部分に突き・蹴り等を瞬間的に決め、そのダメージにより一時的に動きが止まった場合、又は体勢が大きく崩れた場合
- ・ 前蹴り、下段蹴りで相手を瞬時に倒した場合（足払いとスリップは無効）

### 判定

- ・ 一本勝ち、棄権・失格以外は審判による判定で勝敗を決定する
- ・ 優先基準



注意1 < 注意2(減点1) < 注意3 < 技有り1 < 注意4(減点2失格) = 技有り2(一本)

- ・ 減点・注意相殺方式

例：白に注意2(減点1)、赤に注意1の場合、相殺方式は注意2-注意1=注意差1として判定される  
0 ≧ 注意2：注意差2の時は基本的に負けだが、8：2以上の試合内容で引き分けもある  
注意1 ≧ 注意3：注意差が2なので基本的に負けだが、8：2以上の試合内容で引き分けもある  
注意1 > 注意4：注意4になった時点で失格なので相殺されない

### 反則

- ・ 手技による顔面及び首から上への攻撃
- ・ 相手を掴みながらの攻撃
- ・ 後頭部、金的・臀部・倒れた相手への直接攻撃
- ・ 関節技、投げ技、頭突き、故意に倒れたり場外に出る事
- ・ 審判の判断で特に反則とみなした時

### 失格

- ・ 上記反則について主審より注意が与えられ注意2回で減点1、減点2点(注意4回)で失格、反則負け。
- ・ 試合中の大声・ヤジ・暴言・審判団への抗議の禁止（観戦者においても悪質な場合、会場からの退場を勧告）
- ・ 女性の胸ガードは長い物、鎖骨・鳩尾にかかる物の着用など、防具の不備は失格とする（別図を参照）
- ・ 規定体重超過以上・眼鏡不可・男子インナー禁止・テーピング禁止（必要時、診断書か大会 Dr か審判長前で巻き直し）
- ・ 申込時の虚偽の級位・体重等の申告があった場合は失格となります

### 反則

- ・ 手技による顔面及び首から上への攻撃
- ・ 相手を掴みながらの攻撃
- ・ 後頭部、金的・臀部・倒れた相手への直接攻撃

### 表彰範囲

- ・ 3人・・・リーグ戦を行い優勝のみ
- ・ 7人以下・・・優勝・準優勝
- ・ 8人以上・・・優勝・準優勝・第三位